

平成30年度 「笑顔で子育てできる支え合いネットワークづくり事業」 (概略)

<事業の目的>

- 子育て支援をはじめとして、地域交流、世代間交流をすることで、子育てや地域における課題に対応できるネットワークを作り、地域全体で子育てを支え合い、安心して子育てできる環境づくりを推進すること。
- 地域での交流事業や子育て支援に関わりたいという人を巻き込み、継続した支援が行えるよう地域での連携強化を図ること。

委託事業内容

(3つの事業うちから選択(複数選択可))

(1) 世代間交流事業

世代間交流の促進により家庭・地域のきずな力や地域ぐるみの力を強める。

① 体験型交流事業

(例) 昔遊びで交流
伝承文化体験

② 地域ぐるみ会議

(例) 地域の課題等についての話し合い等、地域連携の強化

(2) ネットワークづくり事業

大学、高校等の知的・人的資源を活用し、子育てに関する知識や課題への理解等を深め、地域の子育てを支え合うネットワークづくりを図る。

① ネットワーク学習会

(例) 子育て事情、子育て制度等の学び

② 情報発信

(例) 子育て情報や多世代交流について冊子やマップを作成し、地域内外へ配布・発信

(3) 子どもの居場所づくり事業

子どもの貧困対策として、地域での子どもの居場所づくり。居場所づくりをとおして地域の支え合いの担い手を発掘、地域資源の創出を図る。

① 居場所づくり

(例) 子ども食堂、学習支援の場等子どもの第三の居場所の開設を目指す。

② 育成学習会

(例) 担い手の発掘、育成に向けた学習会等の開催

委託団体数

5団体

委託期間

平成30年8月1日(水)～平成31年2月28日(木)